

# 葛巻町省エネルギービジョン後期推進計画

## ダイジェスト版



くずまきの環境は未来の子どもたちへの贈りもの

平成 22 年 3 月

葛 巻 町

# 後期推進計画の基本的な考え方

## 1 後期推進計画の趣旨

私たちが住む地球は、世界規模の環境問題に直面しています。大量生産・大量消費・大量廃棄により生活様式は向上し、大いに経済発展をしてきました。このことに伴い地球温暖化や公害など環境問題が発生し、環境保全の重要性が取り上げられています。

このようなことから、本町では平成 10 年度に「葛巻町新エネルギービジョン」を策定し、「天と地と人のめぐみを生かして」というビジョンの理念は具体化され、風力発電、太陽光発電、畜ふん・木質バイオマスエネルギー等設備導入を進めてきました。

また、平成 15 年度には「葛巻町省エネルギービジョン」を策定し、新エネルギー・省エネルギーを両輪とした「くずまきエネルギービジョン」の構築につなげ、エネルギー需給の相乗的な効果を実現し、町民や事業者、行政が共通の認識を持ち一体となった行動を推進してきました。

こうした中、葛巻町省エネルギービジョンで定めた前期推進期間が平成 20 年度で終了したことから、これまで推進してきた重点プロジェクトを評価・検証し、今後の省エネルギー行動をより促進するため、葛巻町省エネルギービジョン後期推進計画を策定するものとします。

## 2 計画の性格

- (1) 後期推進計画は、葛巻町省エネルギービジョンに基づいて策定されるものであり、長期的かつ総合的視野に立って、省エネルギーの取り組みの基本方向を具体的に定めるものです。
- (2) 後期推進計画は、町民の意向を反映した自主的計画であり、町の省エネルギーの取り組みの基本になるものです。
- (3) 住民や地域団体等に対しては、後期推進計画について理解と協力を求めるとともに、自主的な活動を展開する上での指針となるものです。

## 3 計画期間

後期推進計画は、平成 21 年度から平成 25 年度までの 5 力年計画とします。

省 エ ネ ル ギ ー 推 進 期 間									
前期（平成 16～20 年度）					後期（平成 21～25 年）				
H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25

## 葛巻町省エネルギービジョン基本方針

### くずまきまちの環境は未来の子どもたちへの贈りもの

#### (1) 空気を汚さない

風力発電の増設、森林資源の活用、メタン・硝酸態窒素・アンモニア揮散問題、省エネルギーなどに取り組みます。

#### (2) 水を汚さない

森林資源・水資源の保全、家畜排せつ物の適正管理、省エネルギーなどをすすめ、環境を守り育てます。

#### (3) 食料の自給率を向上する

酪農製品をベースに、豊かな食生活と健康で安心して暮らせる町を目指します。

#### (4) エネルギーの自給率を向上する

豊かな地域資源を宝に変えて、日本一の新エネルギー・省エネルギーの里を目指し、国内外に発信し交流します。

## 葛巻町省エネルギービジョン基本理念

### ～「天と地と人のめぐみ」を育て～

#### <天のめぐみ>

近年、化石燃料の使用などによる地球の温暖化が大きな問題となっています。

私たちは地球環境の保全をはかるため、生活の中で自然の光や風などの「天のめぐみ」を育て、省エネルギーをすすめます。

#### <地のめぐみ>

海外に多くを依存しているエネルギーの消費量は毎年増加しています。

私たちは安定したエネルギーの確保のため、身近な森林や川などの「地のめぐみ」を育て、省エネルギーをすすめます。

#### <人のめぐみ>

エネルギーの使い方は、私たちの毎日の生活に深く関係しています。

私たちは持続可能な地域社会のため、郷土を愛する「人のめぐみ」を育て、省エネルギーをすすめます。

## 前期重点プロジェクト評価

省エネルギー行動を町民一人ひとりの生活や活動に深く根ざし、普及するため、7つの重点項目を掲げて全町の省エネルギー化に努めてきました。

### (1) 省エネルギー普及啓発プロジェクト

町の広報や役場ホームページを活用した情報提供など、町民への普及啓発に努め、省エネに対する町民理解が深まっています。

引き続き、定期的に情報発信していく必要があります。

### (2) 役場庁舎の省エネルギープロジェクト

各課に配置している推進リーダーを中心に温室効果ガスの削減に努め、平成11年度比で約31.5%の温室効果ガスの削減を図りました。

町民のモデルになるよう、引き続き庁舎内等の省エネルギー化に取り組む必要があります。

### (3) 葛巻小学校・中学校の省エネルギープロジェクト

児童・生徒の環境教育を実施し、地域や他校へ情報を発信するとともに交流を深めました。

また、町内全小中学校において環境・エネルギーに関する学習が実施されています。

今後も子どもたちの積極的な省エネルギー行動が期待されます。

### (4) グリーンテージ省エネルギープロジェクト

「省エネ測定装置」を設置し、電力使用量の把握に努めましたが、電力使用量の削減には至っていません。

サービス低減にならないよう配慮し、施設の省エネルギー化に取り組む必要があります。

### (5) 畜産農家省エネルギープロジェクト

「畜ふんバイオマスシステム」の導入は経費がかかることから、畜産農家におけるシステム導入には至っていませんが、新エネルギー設備等を導入している畜産農家が見られます。

牛舎の省エネルギー化に取り組むとともに、家畜ふん尿の高度利用を図る必要があります。

### (6) 個別住宅省エネルギープロジェクト

各家庭において、省エネルギー行動の普及や新エネルギー設備等の導入が進んでいます。

大きな事業所が少ない当町では、各家庭の取り組みが重要であることから、省エネルギー行動に関する情報を発信し、町民の省エネルギー行動に関する意識向上に努める必要があります。

### (7) エネルギー自給型住宅開発研究プロジェクト

太陽光発電や地中熱ヒートポンプ等を導入した「ゼロエネルギー住宅」が完成しました。

今後は、エネルギー自給型住宅の費用対効果を検証し、情報発信をする必要があります。

## 町民アンケート結果

### (1) 町民アンケート概要

- ① 目的：葛巻町省エネルギービジョン後期推進計画を策定するにあたり、町民の意見・要望等を反映させるため町民アンケートを実施しました。
- ② 対象：町内全世帯（2,884世帯）
- ③ 回収率：51.3%（1,479世帯より回収）

### (2) アンケート結果

#### ■ 回答者について

- ① 性別：男性 49.3% 女性 45.2%
- ② 年齢：60歳以上 53.1%（高齢者の回答が多い結果となりました。）

#### ■ 省エネルギーについて

葛巻町省エネルギービジョンについて認知していた方は47.2%と、約半数の認知しかされていなかったものの、省エネルギー行動を意識するようになった方は51.3%で、以前より省エネルギー活動に対する意識の向上が見られました。

省エネルギー行動については、無回答世帯を除けば、全ての項目において前回のアンケート時よりも省エネルギー行動を実践している世帯が増加しています。

#### ■ 新エネルギーについて

新エネルギーへの関心度は66.9%となり、理由としては「地球温暖化防止」「化石燃料の枯渇」といった地球規模での環境問題に対する意識が高い人が多くいました。

新エネルギー設備を導入している世帯は7.8%で、新エネルギー設備の普及率は1割程度と推定されます。

#### ■ 意見等

「クリーンエネルギーの町」としての取り組みを評価する意見がある中、町内で生産された電力を町民に還元されていないことから、「クリーンエネルギーの町」の実感が無いという意見も寄せられました。

また、今後のさらなる町の取り組みに期待する意見が寄せられました。

#### ■ 今後に向けて

今回のアンケートを通じ、省エネルギー行動が町民全体に浸透してきていることが伺えました。

しかし、新エネルギー設備の導入については、経済的な問題から導入できない世帯も多いことから、新エネルギー等導入事業費補助金等の経済的支援が求められるとともに、家族を巻き込んだ省エネルギー活動の推進が必要であります。

また、町民が「クリーンエネルギーの町」としての実感できるよう、一層の新エネルギーの推進に努め、町民に対しての適切な情報発信の必要があります。

## 後期重点プロジェクト

町民が省エネルギー活動に取り組みやすくするため、プロジェクト毎にキャッチフレーズを設け、町民、事業者、行政が一体となった省エネルギー行動に努めます。

### (1) 省エネルギー普及啓発プロジェクト

～「クリーンエネルギーの町」を実践しよう～

- ① 地球温暖化防止対策に取り組む各種団体等の活動支援
- ② 新エネルギー・省エネルギーに関する情報提供
  - ・ 広報・チラシ等を活用し、エネルギーに関する情報提供を行います。
  - ・ 町内電力使用量を広報にてお知らせします。(半期ごと)
- ③ 関連教育の実施
- ④ 経済的支援
  - ・ 新エネルギー設備等を導入した町民や事業所等へ補助金を交付します。
- ⑤ 公共施設等の省エネルギー化



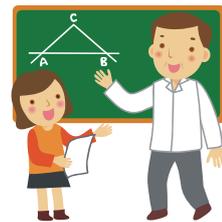
### (2) 葛巻町役場省エネルギープロジェクト ～町民のお手本になろう～

- ① 庁舎内における省エネルギー行動の取り組み
  - ・ 温室効果ガスの総排出量を平成11年度比35.0%削減を目標とします。
- ② 職員の意識向上・行動
- ③ 新エネルギー設備等の導入



### (3) 小・中学校省エネルギープロジェクト ～一人ひとりが省エネリーダーになろう～

- ① 環境教育の実施
- ② 児童・生徒・保護者の取り組み
  - ・ エコ・エネ大使の任命：1名/1学年(小学校3年生以上)
  - ・ エコ・エネ研修会の開催：4回/年
- ③ 新エネルギー設備等の導入



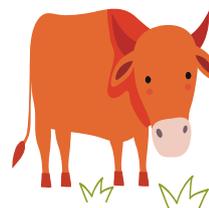
### (4) 第3セクター省エネルギープロジェクト ～目指せ、省エネ3兄弟～

- ① 従業員の意識向上・行動
  - ・ 省エネルギー基本行動項目(10項目)を設け、従業員の省エネルギー行動を促進します。
  - ※省エネルギー基本行動項目は、省エネチェックシート(事業所用)を参照
  - ・ 全ての項目において「A」評価を目標とします。
- ② 利用客へのPR
- ③ 新エネルギー設備等の導入



## (5) 畜産農家省エネルギープロジェクト ～家畜ふん尿の高度利用に努めよう～

- ① バイオマス利用の普及
  - ・家畜ふん尿の高度利用を推進します。
- ② 農作業機械の省エネルギー化
  - ・農地の集約化や農作業機械の効率的な活用を推進します



## (6) 個人住宅省エネルギープロジェクト

～ライフスタイルを見直し、できることから始めよう～

- ① 省エネルギー行動に係る情報提供
- ② エネルギー使用量の把握
  - ・エネルギー使用量に関するモニター調査を行い、その結果を基に省エネルギー活動を実践します。(調査世帯：100戸)
- ③ 省エネルギーの基本行動の設定
  - ・省エネルギー基本行動項目(15項目)を設け、各家庭において省エネルギー行動を促進します。
    - ※省エネルギー基本行動項目は、省エネチェックシート(一般家庭用)を参照
  - ・実施率：平均 83.7%
  - ・CO2削減量：363 t-CO2/年

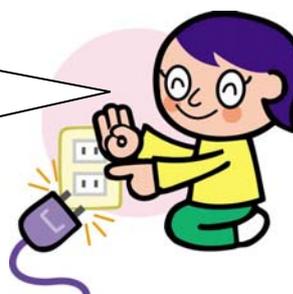


## (7) 森林資源活用プロジェクト ～森林資源を見直そう～

- ① 森林資源の利活用
  - ・薪・炭・ペレット等の森林資源のエネルギー化を推進します。
  - ・森林の育成を図り、二酸化炭素の吸収を促進します。
- ② 木質バイオマス熱利用設備の導入
  - ・ペレット・薪ストーブの普及を図ります。



別紙の『省エネチェックシート』を活用し、省エネルギー行動が実践できているか確認しましょう。  
まだ実践できていない項目がある場合は、自分ができることから省エネルギー行動を実践していきましょう。



## 葛巻町省エネルギービジョン後期推進計画

---

◆発行・編集 葛巻町役場 農林環境エネルギー課  
〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 16-1-1  
TEL 0195-66-2111 (内線 144) / FAX 0195-66-4329  
<http://www.town.kuzumaki.iwate.jp>